

平成29年9月13日
在マイアミ日本国総領事館

重大ハリケーン「イルマ」の通過に伴う注意喚起（第15報）

- 日本のご家族等から皆様の安否を心配する照会が寄せられています。ご自身の安全が確保でき、連絡が可能な状態になったら、できる限り早い時点で、日本のご家族等に連絡してください。
- 引き続き、航空便に欠航や大幅な遅延が発生しています。空港に移動する前に空港当局や航空会社の最新情報を確認したり、旅行代理店に相談する等、慎重に行動してください。
- 一部地域で夜間外出禁止令が発令中です。地元当局の指示に従い、特に治安の悪い人気のない場所には立ち入らないでください。
- 浸水、倒木、停電、各種規制等の影響のため、各地で道路の通行に支障が出ています。交通事故、トラブルに十分注意し、安全第一で行動してください。

1. フロリダ州内の在留邦人及び旅行者の皆様におかれましては、最新のハリケーン通過後の情報の入手に努め、地元当局からの指示、外出禁止令等にしがたってご自身の安全を最優先とし、適切に判断・行動してください。

2. フロリダ州内各地において大規模な停電及び通信障害が継続しているため、日本のご家族等から皆様の安否を心配するご相談が当館に寄せられています。つきましては、ご自身の安全が確保でき、連絡が可能な状態になりましたら、できる限り早い時点で、ご自身の現状等について日本のご家族等に電話やメール等で連絡するようお願いいたします。

3. ハリケーン「イルマ」の影響によって、フロリダ州内の多数の空港で欠航が発生している上、航空ダイヤの混乱が長期化しています。現状では、空港の航空会社カウンターに直接出向いてもすぐに搭乗できる保証はありません。空港に移動する前にインターネット上で空港当局の公式ツイッターやホームページを確認することは勿論、航空会社のホームページでご自身の座席を確保した上で最新の運行状況を確認してから行動するなど、慎重に対応してください。米系大手航空会社であれば、日本語での電話番号もあります。また、ご自身の航空券を手配された旅行代理店にも相談してみてください。

※ フロリダ州内主要空港公式ツイッター

- ・マイアミ国際空港

<https://twitter.com/iflymia>

- ・オーランド国際空港

<https://twitter.com/mco>

- ・フォートローダーデール・ハリウッド国際空港

<https://twitter.com/FLLFlyer>

- ・パームビーチ国際空港

https://twitter.com/PBI_Airport

- ・タンパ国際空港

<https://twitter.com/FlyTPA>

- ・ジャクソンビル国際空港

<https://twitter.com/JAXairport>

- ・タラハシー国際空港

<https://twitter.com/iFlyTallahassee>

- ・ペンサコーラ国際空港

<https://twitter.com/flypensacola>

※ 米系大手航空会社日本語電話番号

- ・アメリカン航空（日～木：8～13時、金・土：8～20時（いずれも東部時間））

+1-800-237-0027

- ・デルタ航空（毎日：24時間）

+1-800-327-2850

- ・ユナイテッド航空（月～金：8～22時、土・日：9～22時（いずれも東部時間））

+1-800-537-3366

4. 一部地域で安全確保・治安維持を目的とする夜間外出禁止令（Curfew）が引き続き発令されています。これに違反した場合、状況によっては地元警察に身柄拘束される可能性もあります。フロリダ州内の治安は維持されており、地元警察当局も災害復旧に向けて鋭意対応していますが、報道によると一部地域では略奪等も発生している模様です。夜間外出禁止令を遵守することは勿論、各種犯罪被害に遭うことのないよう、夜間・早朝の外出は控え、治安の悪い人気のない場所には立ち入らないなど、安全に十分注意して行動してください。

5. ハリケーンの影響による浸水、倒木、大規模停電、信号機破損、地元当局による各種交通規制等の影響のため、フロリダ州各地で道路の通行に様々な支障が生じています。車で移動する際は、交通事故、パンク、ガス欠等の各種トラブルに十分注意し、ご自身の安全を最優先として適切に判断、行動してください。

※ 交通状況の確認は、以下のフロリダ州交通局（FDOT）の「FLORIDA 511」ホームページ等を参考にしてください（511番に電話も可能）。

<https://fl511.com/>

6. 現在もフロリダ州各地において、546万世帯以上（12日12時時点）の大規模な

停電が継続しており、その復旧には相当の期間を要する模様です。停電中に密閉された部屋での発電機の使用やガスコンロの使用は、火災や一酸化炭素中毒等の危険があるので非常に危険です。絶対にお止めください。

※ フロリダ州危機管理局発表の同州内の停電状況一覧表

http://www.floridadisaster.org/info/outage_reports/latest.pdf

7. ハリケーン通過後には、電線が切断されて垂れ下がったり、水溜りに電線が入ったりするなど、感電の危険性がある上、道路冠水の影響により道路と水路の区別がつかずに車両水没事故の危険性もあります。また、倒木やがれき等による負傷、感染症、危険動物、危険物質の流出等も懸念されますので、地元当局の情報を参考にしながら、安全確保を最優先として慎重に行動してください。

※ 連邦緊急事態管理庁 (FEMA)「ハリケーンへの備え」(HOW TO PREPARE FOR A HURRICANE)

https://www.fema.gov/media-library-data/1494007144395-b0e215ae1ba6ac1b556f084e190e5862/FEMA_2017_Hurricane_HTP_FINAL.pdf

8. ハリケーン通過後、天気が回復するにつれ、フロリダ半島ならではの高温多湿の気象状況が戻ってきました。屋外での各種作業の際は、決して無理をせず、水分と休息を十分にとりながら、熱中症等の体調不良にならないようご注意ください（一部地域では、水道水が汚染されている可能性があるため、水道水煮沸勧告 (Boil Water Advisory) が発令されていますので、地元当局の情報を確認してください。)。また、大規模停電のため、空調が長時間効かない状況下にある方も、例え屋内であっても体調管理には十分注意してください。

※ フロリダ州衛生局発表の同州内の水道水煮沸勧告一覧

<http://www.floridahealth.gov/environmental-health/drinking-water/boil-water-notices.html>

9. 各種被害が発生した場合、避難用シェルターに避難した場合、その他のハリケーン関連のお問い合わせ等は、以下にご連絡ください。

※ 緊急連絡専用ですので、緊急を要しない一般的なお問い合わせ等は、ご遠慮ください。

丹沢 (たんざわ) : +1-305-781-4074

水谷 (みずたに) : +1-305-495-5063

10. 当館からの「イルマ」関連の情報は、当館ホームページ及び領事メールで発信されています。外務省「たびレジ」(3か月未満の海外渡航者登録)への登録、または「在留届」(3か月以上の滞在者に義務付けられています。)の提出を実施していただきますと、領事メールの送信を受けられます。

※ 外務省「たびレジ」

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

※ 「在留届」のインターネットによる電子届出システム

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>

● 外務省海外安全ホームページ(アメリカ合衆国(米国))の情報も参考にしてください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo_221.html#ad-image-0

【問い合わせ先】

在マイアミ日本国総領事館

Consulate General of Japan in Miami

80 S.W. 8th Street, Suite 3200, Miami, FL 33130

電話 : 305-530-9090 F A X : 305-530-0950

ホームページ : <http://www.miami.us.emb-japan.go.jp>